

平成28年度優良会員事業所 表彰制度受賞事業所

～ふくしまの元気を支える6社をご紹介～



去る3月29日、サンパレス福島において本制度の表彰式を開催しました。

当所では、市内企業の経営意欲を高め地域経済の活性化を図ることを目的として、平成17年度より中小企業振興委員会の主管により地域企業の表彰制度を設け、94社を顕彰してきました。

去る3月29日、独自の創意工夫と高い地域貢献意識をもって積極的に事業を展開した6社が新たに受賞しましたので、今月は各社の取り組みの概要をご紹介します。

「優良会員事業所表彰制度」 受賞事業所と応募・推薦基準

経営革新賞

- ・製品(商品)製造において独自の技術・技能を持ち、他の模範と認められる事業所
- ・独自のサービス手法・商品の販売手法を持ち、他の模範と認められる事業所
- ・製品(商品)開発や業務改善において成果・実績が認められ、他の模範と認められる事業所
- ・既存事業からの転換・多角化によって新分野へと進出し、他の模範と認められる事業所
- ・顧客満足の向上に積極的に取り組み、他の模範と認められる事業所
- ・地域ブランドの企画・開発・販売・市場開拓などを行い、地域ブランドの向上に取り組んでいる事業所
- ・地域ブランドを活用して福島のPR等を積極的にしている事業所

受賞企業

OPTICALLY ABUCHI
(株)フルーツファームカトウ
イノシシデザイン(株)

地域貢献賞

- ・福島市のまちづくりや活性化、交流人口の増加、風評被害の払拭等に貢献している事業所
- ・コミュニティ活動やボランティア活動等を通じ地域活動に貢献している事業所
- ・子育て世代の女性の社会進出や女性の積極的な登用などに貢献している事業所
- ・高齢者障がい者雇用を推進し、地域社会に貢献している事業所

受賞企業

(株)リベラル・ライフ
文化設備工業(株)
(株)四輪販売福島

※他「環境改善賞」を設けていますが、今回は該当事業所がありませんでした。

経営革新賞



(有)敷内時計店

(大町9-21)

代表者名／敷内 義久さん
 事業内容／眼鏡、時計販売、眼鏡製造、貴金属、雑貨販売
 経営理念／「常にオンラインワン、常にステータス」をコンセプトにー

「見える」だけでなく、掛けてその人の品格を上げる眼鏡を

創業明治9年、5代目の義久氏は「当店でしか買えない、ここで買いたい、ステータスとなるような眼鏡のご提供」を目標に、コーディネート、眼の検査、フィッティングなど顧客との時間を大切に満足度を高めるとともに、デザインやセレクトのセンスにおい

ても他店や量販店と明確に一線を画した店づくりに成功し、顧客から絶大な支持を得ています。

店舗を構える3階建の自社ビルは福島の新たな文化の発信拠点と位置付け、コンセプトを共有したフラワーショップやレコード店、カフェ等が入居している他、イベントスペースも設けています。更には福島の商人らによる一般社団法人を立ち上げるなど、活動の幅を広げており、今後も義久氏のセンスを活かした事業展開やNPOの活動等を通じ福島の文化を高め情報を発信し、当市の商業振興等に貢献することが期待されます。

今後の展望は？

『お客様との時間を共有し、価値ある眼鏡を創造する』のコンセプトの下、店舗とビルを活用した文化情報の発展に励み、更に喜ばれる店づくりをしたいですね。また、福島の商人として地域全体のブランドディングや若い創業者のサポートにも携わってみたいと思っています。



(株)フルーツファームカトウ

(大笹生水口50)

代表者名／加藤 修一さん
 事業内容／果樹の生産・販売
 経営理念／「本物を知ってもらうためには手を抜かない。」

30年にわたる土壌づくりによる高品質果樹「吟壊果実」

同園は30年以上にわたり化学肥料は一切使用せず、自然界の微生物を利用し、生きた土壌づくりを試行錯誤し、「酵素農法」による独自の果樹栽培法を確立しました。その賜物である当園のブランド「吟壊果実」(さくらんぼ・桃・りんご)は、究極の食感、食味、糖度、酸味、着色、後味が実現されており、県内外から高く評

価されています。

原発事故に伴う放射能災害という前代未聞の危機においては、1年間販売を中止、県内で唯一土壌全ての表土を削り取る徹底した除染に取り組み、気の遠くなる地道な作業を経て、安全な農地と果物を取り戻しました。現在も国の基準にとられず、園で検出された放射性物質の全情報を開示するなど、顧客のニーズや疑問に真摯に向き合っています。

今後も「吟壊果実」の生産・販売を通じて、くだもの王国・福島の名を広め、復興に寄与することが期待されます。

今後の展望は？

米国のポートランドなどはオーガニックイベントが盛り上がるなど、食や農にとっても意識が高いです。福島もそんな街にできたらとの思いがありますので、大笹生にリンゴのシードを生産するサイクリーを作り、そこを拠点に福島の野菜やくだもの、オーガニック、グルテンフリーなど質や健康に配慮した食を集め、広く発信していくことが目標です。



イノシシデザイン(株)

(旭町8-23-1F)

代表者名/加藤 正樹さん
事業内容/プロダクトデザイン、
自社製品開発、小売
経営理念/「デザインを通してモ
ノを楽しむことを伝えます。」

独自のデザインを国内外に広く発信

以前は東京で就職していた加藤氏でしたが、故郷の震災復興に寄与したいとの思いから、平成24年福島市にて起業。客観的な評価ではなく主観的に欲しいと思う気持ちでモノを選んでほしい、物を楽しむ事を伝えたいとの思いを込

め、独自のプロダクトデザインを発信し、インテリア・デザイン市場のための国際見本市「インテリアライフスタイル」やドイツでの同見本市「アンビエント」で高く評価されるなど、国内外で注目を集めています。
現在は、「BEAMS」mont、beel」等国内のメジャーブランドへ製品の卸販売を軌道にのせるとともに、本社を構える旭町に「HASASCALE」の店名でオリジナルプロダクトをはじめ、インテリアグッズ、家具、アクセサリー、ステーショナリー、食器などデザインアースセレクトで揃えたショップを展開。活躍の幅を広げ、今後も独自のセンスや感性で福島の商業振興等に寄与することが期待されます。

今後の展望は？

当社は、デザイナーである私達が製品の製造から営業とショップの運営まで一貫して担うスタイルで展開してきました。今後はオリジナル商品の販売を目指すため、ショップの集客やデザイン提案等の営業活動を強化するとともに、福島・東北を中心に協力工場を探し、生産性の向上を図りたいと思います。

地域貢献賞



株リベラル・ライフ

(野田町六丁目5-10)

代表者名/石川 明義さん
事業内容/福祉施設委託給食、喫茶事業
経営理念/「会社は、全従業員と共に発展する。」

仕事と育児の両立を目指した働きやすい職場環境を整備

かつて大手ゼネコンに勤務していた石川氏。福祉施設の建設に携わったことがきっかけで平成24年、一念発起して同社を創業しました。主体は福祉施設における委託給食事業で、「食を通じ地域福祉に貢献」との思いの下、徹底した安全管理と地産地消を基本と

今後の展望は？

安心・安全な食の提供のため、アグリ事業を展開し、農業のあるべき姿を追求していきたいです。また、将来を見据え各年代層が「働く、動く、語らう場」を創造し、障がい者や虐待を受けた子どもたちにライブ・コミュニケーションを提供していければと思います。



文化設備工業(株)

(野田町五丁目5-6)

代表者名/先崎 良博さん
事業内容/冷暖房、空気調和、衛生、水道施設などの設計・施工
品質方針/「お客様が満足する品質の提供のために、常に新たな技術を追求め、地域社会に貢献する。」

ボランティアの継続で地域社会に大きく貢献

当社は地域に根差し、地域に支えられている会社であり、今後も地域と共に成長する会社であるとの考えの下、昭和29年に仲間町にて創業以来、全社員が休日ボランティアで会社周辺の清掃活動を実施してきました。平成を迎えてからは社内に「美化委員会」「環境委員会」を設置し、年に3回(5月・8月・10月の土曜日)の清掃活動を継続。活動範囲も事業所周辺に留まらず、市道や公園、道の駅「土湯」や阿武隈川の河川敷など、必要と思われる箇所を都度選定して実施するようになりました。近年では福島市の制度である「ふくしまきれいにし隊」にも登録し、事業者による自発的な清掃活動の普及の啓蒙にも寄与しており、今後も模範的な社会貢献活動の継続が期待されます。

今後の展望は？

私で3代目となりますが、地域社会の発展に貢献するために事業活動はもちろんのこと、これまでの清掃ボランティア活動などにも会社を挙げて継続して取り組んでいきたいと思っています。



株四輪販売福島

(本社：北矢野目字蓬田13-4)

YONRIN Base：大森字高田5-3

代表者名/太田 哲さん
事業内容/新車、中古車販売、車検整備、修理、板金塗装
経営理念/「働くことで生活ができる。」「学ぶことで成長することができる。」「遊ぶことで創造することができる。」「」

「ただの車屋」にはとまりたくない！遊び、楽しむを発信する情報発信基地に

当社は、新車・中古車販売、車検、整備、保険、板金塗装等の一般的な自動車販売店としてのサービスに加え、自動車の価値と魅力を発信するための様々な活動に力を注いできました。シニア層や女性限定イベントの主催、ファッションブランドや結婚式場とのコラボレーションによる車両展示、カーライフを充実させるためのアウトドアレジャーの提案や雑貨の販売など、車屋の枠にとられない柔軟な発想と異業種ネットワークを駆使したカーライフの提案により、顧客満足度を高めています。

今後の展望は？

若者の車離れが進んでいる現状を打破するため、自動車学校との提携による新たなサービスを検討しています。また社員全員が「カーライフプランナー」として車両そのものだけでなく、ご購入いただいた後の生活や遊びまでイメージしていただけるような店舗づくりを進めていきたいと思っています。